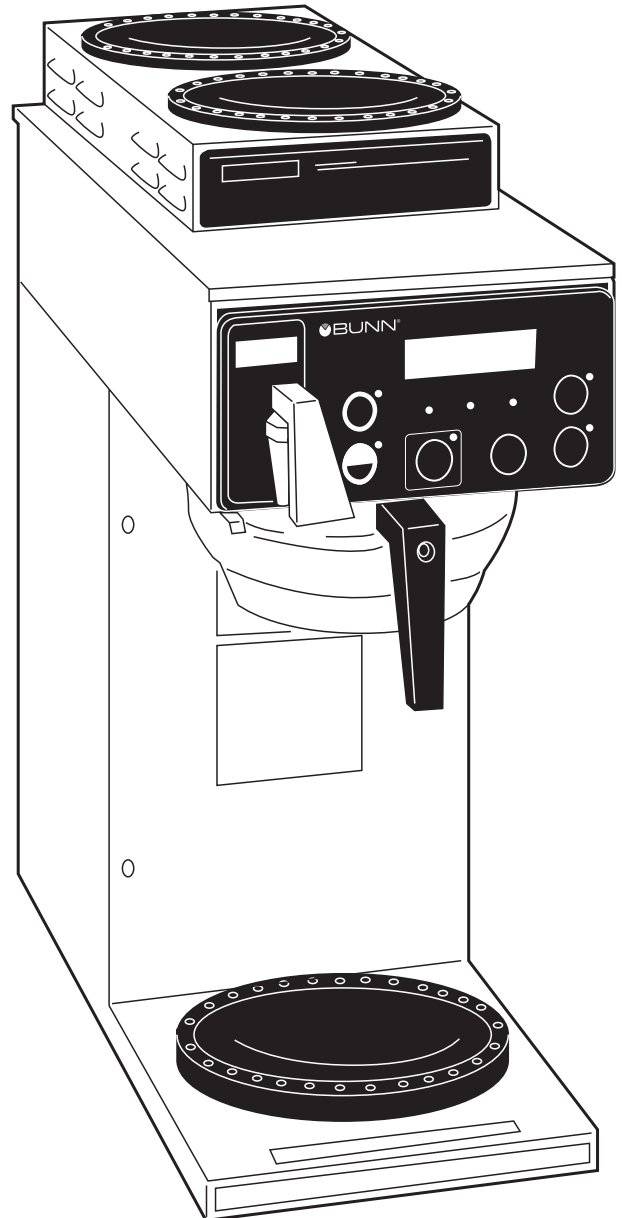


# COFFEE BREWER AXIOM-2

## 取扱い説明書



### 目 次 頁

- 安全上の注意 ……………1、2
- 仕 様 ……………2
- 各部の名称とはたらき ………3
- 操作方法 ……………4~5
  - 始業時
  - コーヒーの抽出
  - お湯をとりたいときは
  - 終業時
- プログラムの設定 ……………5~6
- クリーニング ……………7
- 故障診断 ……………8
- 保証について ……………10

このたびは BUNN (バン) AXIOM-2をお選びいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

# 安全上の注意

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。  
この取扱い説明書は、ご使用になる方がいつでもすぐ見られるよう分かりやすい場所に大切に保管してください。

この説明書では 特に重要な警告・注意事項には警告マーク(⚠)をつけて記載しています。

表示内容は次の通りです。



## 警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



## 注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

ご不明な点がございましたら販売店またはラッキーコーヒーマシン(株)までお問い合わせください。

## ⚠ 警告

設置後の移動・移設はできるだけ避けてください。

やむを得ず移動する場合は、本体を揺らさぬよう慎重に行ってください。  
タンク内の水(湯)がこぼれ、やけどや感電の原因になります。

専門技術者以外の分解・修理など、通常の使用以外の作業は行わないでください。

感電や火災の原因になります。

小さなお子様や不慣れな方が機械に触れたり、操作せぬよう十分ご注意ください。

やけどや感電・機械の故障につながります。

濡れた手で機械を操作しないでください。

感電事故の原因になります。

機械に水をかけないでください。

感電や火災の原因になります。

機械の周囲には、物を接して置かないでください。

発火や火災・故障の原因になります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れないでください。

感電や異常動作の原因になります。

電源は単独で使用してください。

タコ足・分岐は発熱や発火・火災の原因になります。

電源コードを加工したり、コードにもものに乗せないでください。

感電や火災・故障の原因になります。

梱包材は、安全に処理してください。

小さなお子様のいたすらで、けがや窒息死の原因になります。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、  
製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

コンセント・プラグにほこりがたまっていないか注意してください。

発火や火災の原因になります。

ほこりがついている場合は、まず元の電源をOFFにしてから乾いた布やブラシで掃除してください。

コーヒーの抽出・保温など機械本来の目的以外に使用しないでください。

この抽出器は屋内専用器です。風雨・直射日光のあたる場所では使用できません。

## ⚠ 注意

ファンネルはしっかり突き当たりまで差し込んで抽出してください。

抽出中は、ファンネルを引き出さないでください。

機械に大きな振動や衝撃を与えないでください。

保温台には、専用のサーバー以外置かないでください。

保温台は空焚きしないでください。

空のデカントを乗せたまま保温しないでください。

給水はゆっくり丁寧に行ってください。

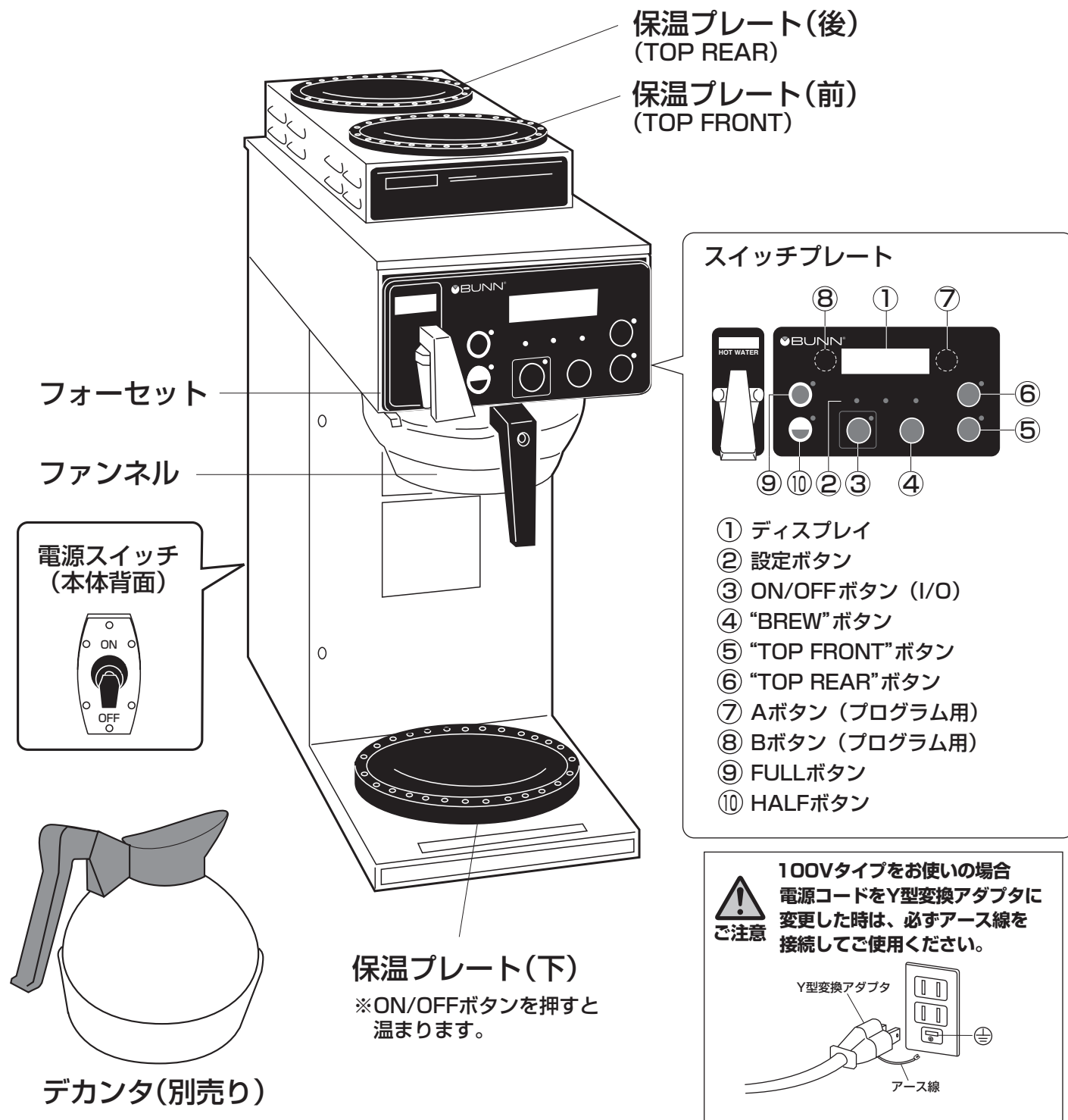
機械に異常を感じたら、直ちに運転を中止し、販売店へご連絡ください。

## 仕様

	バン コーヒーブLOWER	
モデル	AXIOM-2 200V	AXIOM-2 100V
外形寸法 (mm)	幅 212 / 奥行 558 / 高さ 480	
重量	11.8kg	
電源	単相200V、50/60Hz	単相100V、50/60Hz
消費電力	3,500W	1,490W
ペーパーフィルター	No.250	
初期沸き上がり時間	約12分 (水温15℃から沸かした場合)	約20分 (水温15℃から沸かした場合)
付属品	ファンネル・ペーパーフィルター	

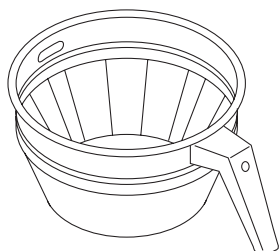
注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

# 各部の名称とはたらき

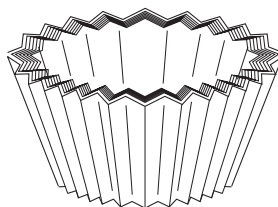


## 付属品

ファンネル



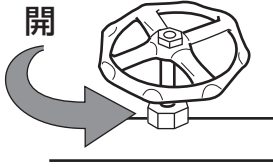
ペーパーフィルター



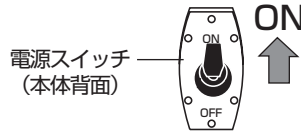
# 操作方法

## 始業時

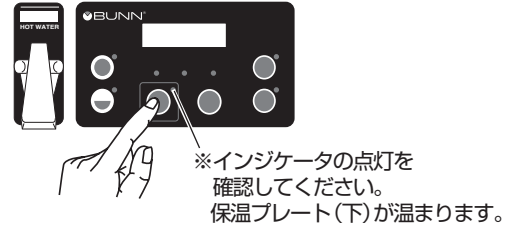
- 1** 水道の元栓を開きます。



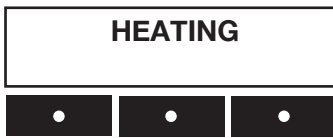
- 2** 背面の電源スイッチをONにしてください。



- 3** ON/OFFボタンをONにしてください。



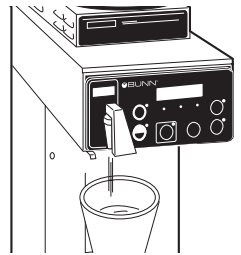
- 4** 給水動作を開始し、加熱されます。



- 5** 適温になるとディスプレイの表示が下図のようになります。



- 6** フォーセットの下に大きめの容器を受けてコックを開き湯を出します。給水音が聞こえたらコックを閉じてください。

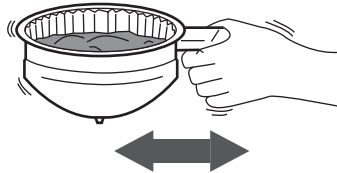


## コーヒーの抽出

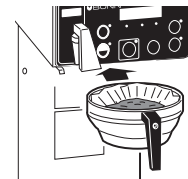
- 1** ファンネルにペーパーフィルターを均等に入れてください。



- 2** ペーパーを敷いたファンネルにコーヒーの粉を入れ、かるくゆすって平らにします。

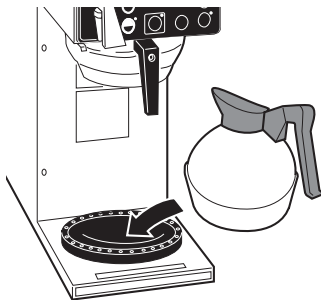


- 3** 粉を入れたファンネルをファンネルレールに差し込みます。



⚠ 注意：ファンネルを差し込むときは、奥までしっかりと入れてください。

- 4** 空のデカンタをファンネル下の保温プレート(下)においてください。

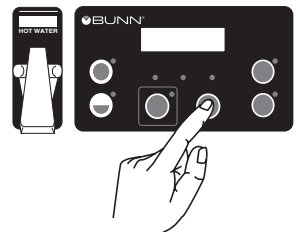


- 5** “ON/OFF” ボタンのインジケータが赤く点灯しているのを確認してください。

赤く点灯していない場合は、“BREW” ボタンを押してもディスプレイに下記表示が出て抽出されません。



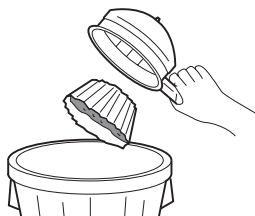
- 6** “BREW” ボタンを押します。抽出がはじまり、一定量抽出されると自動的に止まります。



### 抽出を途中で止める場合

- 抽出中に抽出を止める場合は、“ON/OFF” ボタンを1回押してください。
- 抽出が停止します。  
※この状態でもう一度“BREW” ボタンを押すと、残りの抽出が始まります。
- 再度、“ON/OFF” ボタンを1回押すと抽出動作は解除されます。  
※抽出解除の時間はドリップタイム設定により異なります。

- 7** 抽出が終わったらファンネルを取り出し、フィルターとコーヒーカスを捨ててください。

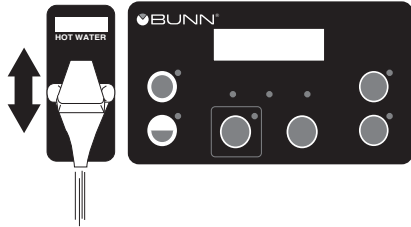


⚠ 注意：抽出の途中(ファンネルからコーヒーが落ちている最中)に、ファンネルを引き出さないでください。ファンネルを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。中にたまっているコーヒーがこぼれ、やけどや漏電の原因になります。

# 操作方法

## お湯をとりたいときは

左側のフォーセットレバーを上向きに押し上げると、タンク内のお湯がフォーセットから出ます。



注意：コーヒーの抽出中はフォーセットを使用しないでください。コーヒーの抽出量が減少します。

## 終業時

一日の業務が終了しましたら、

**1** “ON/OFF” ボタンをOFFにする。

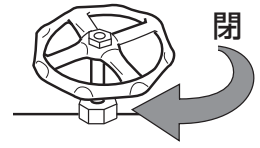
管理者不在中の万が一の事故・故障による災害を防ぐため。



※インジケータの消灯を確認してください。

**2** 水道の元栓を閉める。

水圧変動(増加)などによる水漏れ事故および二次災害を防ぐため。



# プログラムの設定

メンテナンス専用項目を変更する場合は、技術員にご連絡ください。

**初期表示**

READY TO BREW  
WATER TEMP: 195°

NO 決定 YES  
又は 又は  
減少(-) 増加(+)

Bボタン(戻る) Aボタン(進む)

プログラム設定に入る時はAボタンを長押ししてください。下記の表示になれば手を離してください。

**BREW LOCKOUT ?**  
NO DONE YES

Aボタンを押します。

**ブリュー ロックアウト**  
タンク内の温度が、設定した適温に達していない時、抽出できないようにしますか？  
YES：抽出できない。  
NO：湯温に関係なく抽出できる。

**BREW LITERS: XX.X**  
(+) DONE (-)

Aボタンを押します。

**湯量設定**  
抽出時の湯量を設定します。  
湯量：0.3～3.75L  
FULL/HALF それぞれのボタンを  
選択して設定入力してください。

**BREW METER 1**  
- | +

Aボタンを押します。

**蒸らし間欠抽出の設定**  
※この項目を設定後は、プログラムを1周させて終了してください。設定変更値が有効になりません。  
FULL/HALF それぞれのボタンを  
選択して設定入力してください。

**ENABLE ADS ?**  
NO DONE YES

Aボタンを押します。

**メッセージ入力**  
使用しません。

**ENTER SERVICE# ?**  
NO YES

Aボタンを押します。

**連絡先入力**  
使用しません。

**EXITING BREW WIZARD**

Aボタンを押します。

**ENTER PASSWORD**  
0 0 0

**パスワード入力**

初期設定：000

Aボタンを押します。

**SET PASSWORD**  
0 0 0

**パスワード設定**

000～999までのパスワードが設定可能。

Aボタンを押します。

**SET LANGUAGE ?**  
NO YES

**言語選択**

英語、スペイン語、フランス語を選択可能。

Aボタンを押します。

**UNITS**  
METRIC DONE ENG

**単位切替**

表示単位の切替を行います。

METRIC：摂氏、リットル  
ENG：華氏、オンス

Ⓡ ボタンを押します。

**SET TEMP: 200°**  
(-) DONE (+)

**セット テンプ**

タンク内湯温を設定します。

摂氏：85℃～96℃

Ⓡ ボタンを押します。

**SET RADY: 195°**  
(-) DONE (+)

**セット レディー**

抽出可能温度を設定します。

摂氏：85℃～93℃  
華氏：

# プログラムの設定

ENTER ASSET#		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

SET PULSE BREW ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

DRIP TIME 0:30		
(-)	DONE	(+)
•	•	•

Aボタンを押します。

ENABEL CLEAN ?		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

Enabl Energy Savr		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

Enabl Fresh Timer		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

ENABL WARMER OFF		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

0	REFILL	155
(-)	DONE	(+)
•	•	•

Aボタンを押します。

## ナンバー入力

任意の数字 (6桁) の入力が可能。  
※技術員使用項目。

## パルス抽出設定

パルス抽出をマニュアルにする場合は  
技術員にご相談ください。

## ドリップタイム設定

加水完了後、チャンパーに残ったコーヒ  
ーをおとすための時間を設定します。

OFF、0.5~4分 (0.5きざみ)

FULL/HALF それぞれのボタンを  
選択して設定入力してください。

## 洗浄設定

設定した日数が経過するとディスプ  
レイにメッセージが表示されます。

設定日数：0~30日

## エナジーセーブ機能

設定時間後に電源OFF または 湯温を  
60°Cに保ちます。

設定時間：30分~24時間

## フレッシュタイマー

抽出後に設定した時間が経過すると  
ディスプレイに「BREW FRESH BATCH」  
と表示します。

設定時間：30分~4時間

## 下面ウォーマーOFF設定

抽出後に設定した時間が経過すると  
ウォーマーの電源が切れます。

設定時間：15分~6時間

## リフィル

メンテナンス専用。

ENABLE BrewLOGIC		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

SPRAY OZ/M 26.0		
(-)	DONE	(+)
•	•	•

Aボタンを押します。

CALIBRATE FLOW ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

BREW COUNTERS ?		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

SERVICE TOOLS ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

FACTORY DEFAULTS		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

AXIOM		
VERSION XX.XX		
•	•	•

Aボタンを押します。

初期表示

## BREW METER

メンテナンス専用。

## スプレーヘッド流量

メンテナンス専用。

## 流量調整

メンテナンス専用。

## 抽出カウンター

総抽出回数の表示とリセット。

## サービスツール

メンテナンス専用。

## ファクトリー ディフォルト

工場出荷時のプログラムにリセット  
(初期化) しますか？

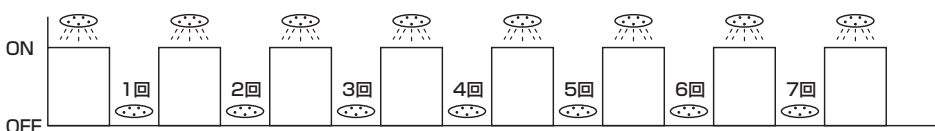
メンテナンス専用。

## 蒸らし間欠抽出設定

- ・OFF TIME 7回固定
- ・ブロックを1個増やすごとにOFF TIMEが増加します。
- ・ブロックは1個~14個まで設定可能 (ブロック1個でパルスOFF)
- ・ブロック1個あたりOFF TIME合計12.8秒増加(ブロック1個あたり12.8秒/OFF TIME7回=1.83秒)
- ・最大14個時OFF TIME合計179.2秒

※ 「簡易パルス抽出設定」 設定後はそれ以降のプログラム変更を行わず、プログラムを1周させて終了してください。  
簡易パルス抽出設定が有効になりません！

※ 「SET PULSE BREW」 の「MANUAL」 を選択すると「BREW METER」 が解除されます！



# クリーニング

## クリーニング

### 毎日のお手入れ

本体のステンレスは、柔らかいスポンジや布を湿らせて汚れを拭き取ってください。落ちにくい汚れには、食器用の中性洗剤などを含ませた布を使用し、その洗剤の取扱い指示に従ってきれいに拭き取ってください。汚れを放置すると落ちにくくなります(特に高温になる保温プレートなど)。また、スプレーヘッド周辺はコーヒーの微粉がはねて汚れやすい場所です。

毎日きれいに清掃してください。

ファンネル・デカンタは、他の食器同様に洗剤で洗い、きれいにすすいでください。

<b>警告</b>	本体には絶対に水をかけないでください。 漏電や感電・火災の原因となります。 故障の原因になります。
<b>注意</b>	清掃には、かたいスポンジやタワシなどは、 使用しないでください。 表面にキズがつきます。

### 定期的なお手入れ

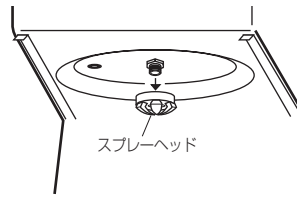
#### 週に1回

スプレーヘッドを取り外してクリーニング。

#### 半年～1年

浄水器カートリッジの交換。

(カートリッジの交換は専門業者に依頼してください。)



## ■ その他の注意

### 保温プレートの空焚き禁止

<b>注意</b>	空のデカンタを乗せたまま保温プレートをONにしないでください。 デカンタの破損やヤケドの原因になります。 (汚れが落ちにくくなります。)
	使用しない時は、保温スイッチをOFFにしてください。 やけどや故障の原因になります。
	保温プレートには、専用のデカンタ以外乗せないでください。 異物の溶着などにより、故障や火災の原因になります。



# 故障診断

## ■ その他トラブル

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）

具体的な症状、他の機械に異常がないか

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処 置
電源が入らない	電源プラグが抜けていないか 元電源（配電函のスイッチ）や ブレーカーが切れていないか	プラグをしっかりと差し込む 元電源を入れる 頻繁に切れる場合は修理点検依頼
抽出できない	“ON/OFF” スイッチがOFFに なっていないか 水道の元栓が閉まっているか 抽出温度に達していない	“ON/OFF” スイッチをONにする 元栓を開く。 抽出可能温度になるまでお待ちください。



# 製品保証書

型 式	BUNN AXIOM-2	機番	保証期間
お 客 様	お名前 様		お買上げ日より1カ年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 ( ) —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 ( ) —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。  
ご販売店さまへ：\*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

# ラッキョーヒマジン 株式会社

本 社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

## 東京本部

広 域 営 業 部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

## 営業所

札幌営業所	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号	TEL(011)898-3636	FAX(011)897-1467
東京営業所/東京ショールーム	〒105-0004	東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-5720	FAX(03)5400-5723
名古屋営業所/名古屋ショールーム	〒451-0046	名古屋市西区牛島町5番4号	TEL(052)587-7678	FAX(052)587-7677
大阪営業所/大阪ショールーム	〒537-0001	大阪市東成区深江北3丁目5番7号	TEL(06)4259-2655	FAX(06)4259-2660
福岡営業所	〒813-0062	福岡市東区松島6丁目2-1	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356
福岡ショールーム	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356